

藤田旭灣

ふじた
あきたか

儒者。

文政十一年六月二十五日生れ、明治二十一年

一月八日歿（一八九一八）。

こりあ 講積中、

初め積歳、

積経、

幼名龜藏、

通稱

徳三郎、善次、

長五郎。

變名金生突一。

廣瀬淡窓に學び、うち兵庫明

親館の校讀となる。

新聞 また、『

論破淡川濯餘』

（第一・慶應四年七月議政

官許可、兵庫縣官許）を無記名出版して幕府系新聞を攻撃した。初代

兵庫縣令伊藤博文に抜擢せられて士籍に列し、官界に入る。明治十一年

年兵庫縣會議員。兵庫商法會議所副會頭として産業開發に努める。